

郷土に育ち 未来を創る 和知の子ども

学校だより No.3

平成28年6月16日(木)

Tel. 0771-84-9061

Fax.0771-84-1780

☆ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/wachi-es/cms/>では、学校だよりをカラーでご覧いただけます☆

未来に生きる 子ども達の教育とは



5月21日和知フィールドワーク
じゃんけん大会



5月22日5年生社会科の公開授業
4名のゲストを招いて授業で質問



5月27日4年人権学習

梅雨には、紫陽花（あじさい）がよく似合います。しっとり濡れた姿も美しく、梅雨ならではの風情を感じます。和知学校給食センターの山手で、可憐に咲き誇っています。



『教職員等の指導体制の在り方に関する懇談会提言(平成27年8月26日)』にある「はじめに」の一文を紹介し、「今の子どもたちの65%は、大学卒業時に、今は存在していない職業に就く」(キャシー・デビットソン氏(ニューヨーク市立大学大学院センター教授))、「今後10~20年で、雇用者の約47%の仕事が自動化される」(マイケル・オズボーン氏(オックスフォード大学准教授))といった予測もあるように、将来の変化を予測することが困難な時代を生きる子ども達に対しては、社会の変化に受け身で対処するのではなく、自ら課題を発見し、他者と協働してその解決を図り、新しい知・価値を創造する力を育成することが喫緊の課題である、とあります。

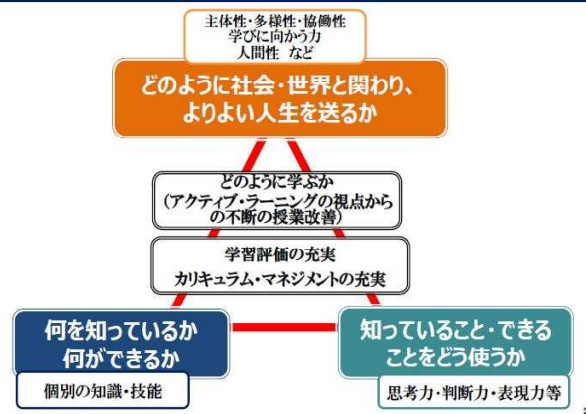
次の学習指導要領は2018年に移行措置が始まり、2020年には全面実施される予定です。その内容は2030年ごろの社会の在り方を見据えながら、その先も見通した初等中等教育の在り方を示し、「日本の子ども達の学びを支え、世界の子ども達の学びを後押しする」と中央教育審議会教育課程部会教育課程企画特別部会で述べています。これらは、今の子ども達にどんな力が必要なのかを如実に示し提言をしているように感じます。未来を生きる子ども達に大切なものは何かと問われているようです。

また、育成すべき資質・能力について、次の3つの柱で整理しています。

- ①「何を知っているか、何ができるか(個別の知識・技能)」
- ②「知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)」
- ③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力、人間性等)」

これは、①及び②を、どのような方向性で働かせていくかを決定づける重要な要素

育成すべき資質・能力の三つの柱を踏まえた日本版カリキュラム・デザインのための概念



目次
P1:未来に生きる 子ども達の教育とは

P2~ P3:和知フィールドワーク 5年生自然体験学習

P4:行事予定 他

和知小学校では、昨年度から3年間(平成27・28・29年度)京都府小学校教育研究会社会科部の協力校として、重点教科を「社会科」とし研究を進めています。今まで本校が大切にしてきた『伝え合い、学び合う力の創造~地域とつながり地域に学ぶ社会科学習~』として実践的に追究しています。社会科を通して、社会的事象等の見方や考え方を育成し、社会を生き抜く力をつけていきたいと考えています。ひみつ学習(◎とりでまなび ◎んなでまなび ◎ながる学習)で、学ぶことが楽しいと思う子ども達を育てていきたいです。

校長 野口 博之

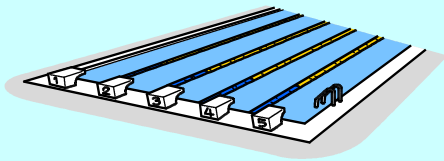
6月中旬から7月の主な行事予定

6月中旬～

- 15日(水)短縮4校時 下校13:10
- 16日(木)17日(金)6年生修学旅行
- 20日(月)プール開き
- 22日(水)児童集会
- 23日(木)外国語活動5年6年1年
和知の子クラブ 眼科検診

24日(金)PTAレクリエーション
(ソフトバレーボール)19時集合
たくさんの参加をお待ちしています

- 28日(火)伝統文化クラブ
- 29日(水)読書キャラバン
- 30日(木)自由参観日①②校時
外国語活動5年6年2年



7月

- 1日(金)登校指導
- 4日(月)非行防止教室3校時5,6年
- 5日(火)児童委員会6校時
- 7日(木)外国語活動5年6年1年
- 8日(金)地区別懇談会
19:30～ふれあい広場
- 9日(土)篠原プール清掃9:00～
- 11日(月)水泳記録会
- 12日(火)伝統文化クラブ
- 13日(水)地域児童会
- 14日(木)給食最終日
- 15日(金)短縮3校時 下校11:50
- 16日(土)町PTA子育て講演会
13:30～山村開発センター
- 18日(月)6年PTAキャンプ
- 19日(火)短縮3校時 下校11:50
- 20日(水)1学期終業式 下校11:50
- 21日(木)22日(金)個人面談
- 25日(月)26日(火)学力アップ教室
- 28日(木)わち子どもの集い 8:30～
ふれあいセンター



▲6月13日(月)平成28年度第1回目の『学校評議委員会』を開催しました。今年度の学校教育目標や経営計画、行事計画や児童の様子等を報告し、ご意見をいただきました。評議員の皆様一年間どうかよろしくお願ひします。

元気が一番!和知の子を目指して

上に目をかけ、下に手をかけ

(できるところも目を離さず、できないところは手をかけていくの意味です)

どの子にも得意なことや不得意なことがあります。中でも、「忘れ物が多い」「片付けができない」などの苦手なことは、学校でも家でも注意されることが多くなり、心の健康が小さくなっていきます。やはりできないことや苦手なことは、手をかけてやるが必要になってきます。忘れ物が多い子には、やり方を教えてあげて、一緒に一つ一つ必要な物を確認しながら、「できたね」と励まし、少しでも自分でできるようになったら大いにほめながら、ねばり強く関わってやるのが大事です。また、できていることでも、『目』を離すことなく、見守りつづけることも大切です。

子どもが一人前になるまでは、本当に長い道のりです。できれば親子でその道程を楽しむ余裕も見せたいものですね。

